

京都大学

教育学部紀要

XXXVIII

- 谷本富と沢柳政太郎
 —— 教育学の相克 ——
 気質質問紙作成の試み
 人格形成の構造 (I)
 —— コント, スペンサーにおける人格形成 ——
 イギリスの学外試験と大学入学者選抜
 —— 近年の変化と機会の不平等の視点から ——
 アメリカ合衆国現代学校財政制度訴訟の生成と展開 (1)
 ケルシェンシュタイナーにおける「即物性」の概念とその教育的意義
 大学の管理運営に関する実証的研究
 —— アメリカの高等教育を事例に ——
 乳児期前半の交流活動の発達
 行動化様態の異なる窃盗非行少年の自我機能評価
 —— ロールシャッハ・テストを用いた2事例比較 ——
 II. リードの芸術教育思想における形而上学的根本理念について
 —— “美的なるもの”の回復としての「芸術による教育」——
 戦前日本の「講壇教育学」における教科論の展開
 —— 大正末期から昭和10年代を中心に ——
 幼児の描画における表現性の発達
 —— 描画意図の視点からの検討 ——
 「発達の教授=学習」論の検討
 —— 理論的思考の発達にむけて ——
 自己及び他者に対する関わりのあり方と身体イメージとの関係についての横断的研究
 自己主張について
 —— 日本と韓国の大学生を対象に ——
 イメージの生成
 能動的想像について
 女性の同一性について
 —— 測定論的な見地から ——
 作動記憶：発達の研究からの示唆
 社会的事実の問題構成
 イエナ・プランにおける教育学的リアリズム

京都大学教育学部紀要 XXXVII

目 次

論 文:

谷本富と沢柳政太郎 ……………	稲 葉 宏 雄	1
—— 教育学の相克 ——		
気質質問紙作成の試み ……………	坂 野 登	24
人格形成の構造 (I) ……………	柴 野 昌 山	34
—— コント, スペンサーにおける人格形成 ——		
イギリスの学外試験と大学入学者選抜 ……………	竹 内 洋	62
—— 近年の変化と機会の不平等の視点から ——		
アメリカ合衆国現代学校財政制度訴訟の生成と展開 (1) ……	白 石 裕	80
ケルシェンシュタイナーにおける「即物性」の概念と その教育的意義 ……………	山 崎 高 哉	100
大学の管理運営に関する実証的研究 ……………	江 原 武 一	120
—— アメリカの高等教育を事例に ——		
乳児期前半の交流活動の発達 ……………	白 石 恵 理 子	148
行動化様態の異なる窃盗非行少年の自我機能評価 ……………	川 畑 直 人	170
—— ロールシャッハ・テストを用いた2事例比較 ——		
H. リードの芸術教育思想における形而上学的 根本理念について ……………	西 村 拓 生	189
—— “美的なるもの” の回復としての「芸術による教育」——		
戦前日本の「講壇教育学」における教科論の展開 ……………	伊 藤 博 之	203
—— 大正末期から昭和10年代を中心に ——		
幼児の描画における表現性の発達 ……………	寺 川 志 奈 子	215
—— 描画意図の視点からの検討 ——		
「発達の教授=学習」論の検討 ……………	山 崎 雄 介	227
—— 理論的思考の発達にむけて ——		
自己及び他者に対する関わりのあり方と 身体イメージとの関係についての横断的研究 ……………	伊 原 千 晶	239
自己主張について ……………	禹 鍾 泰	254
—— 日本と韓国の大学生を対象に ——		
イメージの生成 ……………	亀 田 満	266

能動的想像について	齋藤 真	278
女性の同一性について	千原 雅代	289
—— 測定論的な見地から ——		
作動記憶：発達的研究からの示唆	齋藤 智	300
社会的事実の問題構成	薬師院 仁志	311
イエナ・プランにおける教育学的リアリズム	伊藤 暢彦	324

平成3年度修士論文

氏 名	論 文 題 目
南 部 広 孝	中国の大学入試における少数民族に対する優遇措置
冨 岡 勝	旧制高等学校における校友会活動の登場 …一高における木下広次校長の教育方針と校友会…
石 川 太 一	統語処理研究における問題点 —理論的および方法論的検討—
金 子 勉	ドイツの大学における管理一元化の理論的課題
雲 尾 周	教育長職における専門性の分析 —教育専門性から行政専門性への推移の分析的研究—
藤 田 哲 也	記憶成績のパターンは課題に特定のか —単語完成課題を中心に—
山 口 健 二	組織研究における近年の新展開について —Karl E. Weickの組織研究を中心にして—
阿 部 一 美	成人期における母親の老いとそのイメージ
伊 藤 美奈子	個人志向性・社会志向性に関する基礎的研究 —その構造と発達過程—
蔭 山 みつる	青年期から成人期初期にかけての自己と他者の関わりについての一考察
佐々木 賢 一	宗教的青年とアイデンティティ
西 村 則 昭	キリシタン神話への心理学的アプローチ —「天地始之事」をめぐって—
松 本 葉 子	前青年期から青年期中期にかけての性同一性について
石 崎 保 子	青春障害者の母親の現実受容の過程について —母性的態度と人生観の変遷—
平 野 浩 将	青年期の超自然観とアイデンティティ

平成3年度卒業論文

氏 名	論 文 題 目
八 木 紀代子	カナダ多文化主義政策下における言語教育の現状と問題点 —移民を中心として—
大久保 祐 子	19世紀末から20世紀初頭のニューヨーク市ユダヤ人コミュニティについての一考察
黒 田 政 治	澤柳政太郎の植民地教育観 —第1次大戦以降までの澤柳の他民族認識をめぐって—
古 石 卓 已	主体としての〈身体〉について —M.メルロ＝ポンティの『知覚の現象学』におけるシュナイダー症例を通じて—
吉 田 樹 雄	朴殷植の救国教育思想について —国史教育による“大韓精神”形成を中心に—
川 岸 恵 子	芦田恵之助の読み方教授理論に関する一考察 ～「発動的学習態度」と「自己を読む」の主張～
三 田 祥	学童期における黙読定着時期の発達の検討
山 田 勝 美	6～10カ月児におけるコミュニケーション活動の縦断的研究
青 木 直 子	排他性表明の発達の推移 —認知発達理論をもとにして—
安 達 麻由子	異なる記憶課題における環境的文脈依存効果の検討
安 藤 美 穂	コミュニケーションで表される家族関係 —コミュニケーションと関係性についての治療への一試論—
今 関 紀 子	自己愛人間の心理特性 —依存性尺度とTEGを用いて—
上 沼 京	同人誌自主流通の場を通して小説や漫画作品と関わる女子のイメージの抱き方と自己評定との関わり —両価性イメージの表出を通して—
片 本 恵 利	琉球祖先崇拝文化と近代心理療法との比較 —沖縄本島のシャーマン（ユタ）による「ドラの夢」の“ハンジ” —
加 藤 直 子	思春期女子における心身の健康 —摂食障害傾向と性格特性、発達の考察を加えて—
川 口 芳 子	日本昔話「桃太郎」の研究 —SD法による登場者のイメージ測定—
久 野 晶 子	青年期後期女性のBulimia傾向 ～質問紙とTATに表された女性像との関わりから～

- 小林 和 樹 イメージの影響, 枠, 意識レベルに関する一考察
—マンダラ画法における精神力動と順序という枠について—
- 後藤 敦 宏 円陣のスポーツにおける意味と癒しの可能性について
- 才原 直 美 大学生における自己開示とパーソナリティ
—TEG東大式エゴグラムを用いて—
- 坂本 美 紀 算数文章題の解決過程における誤りの研究
- 佐古 篤 謙 Adult Childの感情表現について
—欲求不満場面における反応様式より—
- 佐渡 嗣 空間関係における比較判断—京都市内の地名を用いて—
- 柴田 市 子 生成効果の生起条件
—記憶課題・学習の意図性・リスト構造の違いによる検討—
- 徳丸 裕美子 両耳分離聴法による旋律群化の実験的検討
- 中江 千 裕 色の異同判断における刺激性質及び干渉効果の半球非対称性
- 中嶋 智 之 ミシェル・フーコー 『狂気の歴史』を読む
- 成宮 千 都 6か月から10か月までの乳児における積木の受け渡しとボールのやりとりの発達の
考察
- 野地 小百合 遅刻場面において対人関係が“いいわけ”の選択に及ぼす影響
- 橋本 知 子 TATにおけるイメージと物語構成
- 橋 彌 和 秀 メンタル・ローテーションのRTプロフィールに見られる視覚と身体感覚との相互
作用
- 福島 京 子 自尊心と関わる女性間友人付き合いの様相
—相互性と友人順位付けを通して—
- 福住 昌 子 青年期の女性における共生感覚の意義について
- 馬立 久 江 老年期の自己評価と性役割
—質問紙とバウムテストを用いて—
- 松岡 努 日本の風土が生んだ“森の信仰”について
- 松本 由起子 言葉と創造 虚構の効用
- 本畑 祐 二 山岳信仰と日本人の心性
- 八木 信 彦 大学アメリカンフットボール選手の人格特性に関する一考察
- 保田 卓 単一文の理解における概念表象
—例示化効果の総合的検討—
- 吉岡 佐千江 受験ストレスとコーピングに関する研究
- 米田 隆 人間の発達の方向性について
- 渡邊 美智代 他者のパーソナリティ認知における気分の効果の検討

青木知史	幼児期における性役割の発達 —性別恒常性とジェンダースキーマ—
伊藤聡子	他者の役割期待の取得と自我機能 —意識レベルにおいて適応している成人期女性にロールシャッハ・テストを試みて—
今井たよか	想像の遊び友達が立ち現われる次元
大山泰宏	人格概念再考 検査者と被検者の相互作用の検討を通して
木藤久幸代	後期青春期における父母同一視の在り方と“自我理想的”同性対象との関わりについて
森田慎	面接法, ロールシャッハ・テスト, CASによる自我同一性地位の研究
畑中秀友	21世紀の心理学序説
青柳寛之	ロールシャッハ身体像境界得点のBarrier ScoreとPenetration Scoreの相互関係に関する研究
斎藤太郎	青年期における孤独感の様相
平砂崇	意識的な運動とSelf-Esteemの関係について —Self-Esteem尺度と身体満足度尺度を用いて—
西村富士子	重症喘息児の心理特性 —CAIとロールシャッハテストを用いて—
國吉知子	中年期女性の身体イメージと自己評価の関連性について
小林邦雄	中年期男性の意識に関する一研究
中澤竜雄	生徒の体制化能力と学業成績との相関
大山令彦	リズム的衝動 —ロシア詩の律格による構えの形成とその作用について—
神谷勇二	マス・メディアの社会化に対する効果についての考察
小原一馬	ブルデュエ戦略概念の意義
松本純一	プロスポーツと観衆の相互形成作用
國保茂	行為としての自殺について—J.Baechlerの『自殺』をてがかりに
瀧端真理子	リカレント教育の社会的機能に関する研究 —スウェーデンを中心として—
内山浩作	電話メディアによるコミュニケーション=ネットワークの形成過程とその功罪についての考察
花谷美智子	総合選抜制度の課題 —教育を受ける側の要請に着目して—
伴桃子	総合選択制高校の現状とその意義
内藤雅英	文教政策形成過程の研究

編集委員	岡田 渥美	天野 正輝	岡田 康伸
	原田 勝	白石 裕	
編集員	西村 拓生	白石 恵理子	井上 毅
	川畑 直人	高橋 一郎	淀川 雅也

平成4年3月25日 印刷

平成4年3月31日 発行

発行人 京都大学教育学部
代表者 渡部 健吉

印刷所 明文舎印刷株式会社
京都市南区吉祥院池ノ内町10

発行所 京都大学教育学部
京都市左京区吉田本町

Kyoto University Research Studies in Education

XXXVIII

Contents

TANIMOTO Tomeri and SAWAYANAGI Masataro — The Antagonism of Pedagogy —	INABA Hiroo
Reconstructing Strelau's Temperament Questionnaires	SAKANO Noboru
The Structure of Personality Formation (I) — Personality Formation in Comte and Spencer —	SHIBANO Shōzan
External Examinations and University Admission Procedures in England	TAKEUCHI Yo
The Emergence and Development of Current Public School Finance Litigation in the United States (1)	SHIRAIISHI Yutaka
Der Begriff der „Sachlichkeit“ bei Georg Kerschensteiner und seine pädagogische Bedeutung	YAMAZAKI Takaya
On University Governance in the United States	EHARA Takekazu
The Development of Communicational Activity in Early Infancy	SHIRAIISHI Eriko
Ego Function Assessment of Delinquent Boys with Different Acting-Out Modes — A Comparative Case Study Using Rorschach Analysis —	KAWABATA Naoto
On the Metaphysical Idea of 'the Aesthetic' in H. Read's Theory	NISHIMURA Takuo
The Development of the Subject Theory in Prewar Japanese "Kōdan Kyōikugaku" — Especially from the End of the Taisho Era to the Teens of the Showa Era —	ITO Hiroyuki
The Development of Expressivity in the Drawings of Young Children — Considering the Child's Intention —	TERAKAWA Shinako
A Study on the Theory of "Developmental Teaching" — Toward the Development of Theoretical Thinking —	YAMAZAKI Yusuke
Body Image, Self-Attitude and Interpersonal Relationships: A Cross-Sectional Research	IHARA Chiaki
A Comparative Study on Self-Assertiveness	WOO Jongtae
The Genesis of Image	KAMEDA Mitsuru
On Active Imagination	SAITOH Makoto
Assessing the Identity of Women	CHIHARA Masayo
Working Memory: A Review of Developmental Studies	SAITO Satoru
La problématique du fait social	YAKUSHIIN Hitoshi
Zum pädagogischen Realismus des Jena-Planes	ITO Nobuhiko

The Faculty of Education
Kyoto University
March 1992